社会医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院

ともに vol. 25

～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

新年のご挨拶
大忘年会
第37回 日本外科感染症学会総会学術集会
埼玉巨樹の会 年末餅つき
久喜ランニングフェスタ 2024
内臓脂肪CT検査のご紹介
おうちでできる健康体操



新年のご挨拶



新久喜総合病院
院長　志田 晴彦

2025年を迎えてご挨拶申し上げます。昨年は災害、事故、異常気象など明るくない出来事が相次ぐ中で、当病院も相変わらずの新型コロナウィルスやインフルエンザの流行に対応しながらの慌ただしい1年でした。年末年始は暦の関係で一般企業は9連休のところもありましたが、当院は12月30日と1月3日を通常業務とし、連日通常のERに加えて発熱外来を設けて対応いたしました。大晦日と元旦には200人を超える方が受診され、元旦にはそのうち100人余りの方がインフルエンザA型陽性、16人がコロナ陽性でした。街中ではマスクをしていない人の方が多くなっていますが、入院・外来・面会には引き続きマスク着用とこまめな手洗いをお願いいたします。

感染の管理、安全の管理は病院が日常診療を行う上での車の両輪です。当院では専門の医師、看護師、薬剤師はじめ多職種からなるチームを形成し院内ラウンドと定期的な打ち合わせを行い、院内感染の予防や医療事故の発生を未然に抑える対策をとっています。コロナ、インフルエンザ、薬剤耐性菌の発生や、患者様の転倒・急変などをゼロにすることは不可能ですが、できる限りの努力を続けてまいります。

埼玉県は人口に比べて医師や看護師の割合が全国の中で最も少ない県です。さらに久喜を中心とした東部地域は医療従事者の過疎地帯といわれています。昨年からの医師働き方改革もあり、日中の業務をこなした上での夜間休日勤務や緊急時の呼び出しへの対応にも限りが生じます。幸いにも毎年高い志をもって当院に就労する若手が多く、職員個々の献身的な働きでこの地域での役割を果たしてまいりましたが、激務の中で体調を崩す職員も少なからずいることもご理解いただけると幸いです。

若い職員が多いことは病院を活気づける源でありますが、社会人としてはまだまだ経験が浅く、感染、安全ならびに皆様への接遇などでご迷惑をおかけしないように、ベテラン、中堅スタッフとともに信頼できる医療を心がけてまいります。2025年が皆様にとって佳き年になりますように。

新年明けましておめでとうございます。



新久喜総合病院
看護部長　成瀬 早苗

新年あけましておめでとうございます。2025年を迎え、新たな年がスタートしました。今年の冬は、インフルエンザが猛威を振るい、当院にも多くの患者様が来院されています。職員一同、地域の皆様の命と健康を守ることを使命とし、日々、医療・看護の提供に邁進しております。

2024年度を振り返ると、元日の能登の地震に始まり、当院からもDMATチームが現地入りし活動させていただきました。その後の東北・能登豪雨も重なり、復興には時間がかかるとニュースで目にし、被災された皆様、またそのご家族様には心よりお見舞い申し上げます。

当院の看護部においては、新たな認定看護師（感染管理）が誕生し、関連のある令和健康科学大学看護学部（福岡県）の2025年度大学院設置が承認された年となりました。看護部では、スペシャリストの育成と共に現場教育をこれからも継続し、急性期の現場で活躍できる看護師の育成に努めてまいります。

また、2025年4月に看護師のユニフォームがリニューアルいたします。着心地や機能性、カッコよさそして多様性を重視したユニフォームとなっています。新しいユニフォームを身にまとい、気持ち新たに「必要な改革を行い、成長し続ける看護部」でありたいと思います。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



大忘年会





令和6年12月19日(木)にパレスホテル大宮にて毎年恒例の大忘年会を開催いたしました。ご来賓の方もお招きし、職員合わせ総勢650名を超える参加となりました。

医局･看護部･医療技術部･事務部での余興や、抽選会など内容盛りだくさんで、部署関係なく交流ができ、とても充実した時間を過ごすことができました。

今後もより良い医療を提供し、地域に貢献できるよう職員一同邁進してまいります。

総務課　岡崎



第37回

日本外科感染症学会総会学術集会















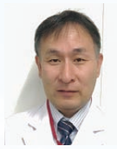




第37回日本外科感染症学会総会学術集会を開催して

第37回日本外科感染症学会総会学術集会 会長
小野 聡 （消化器センター長）

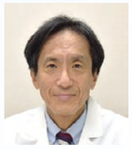
2024年11月8日、9日の2日間に渡って浅草ビューホテルで第37回日本外科感染症学会総会学術集会を開催しました。日本外科感染症学会は外科系医師（消化器外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、歯科口腔外科など）や看護師、薬剤師などのメディカルスタッフとともに、外科手術患者が合併症なく順調に退院できるよう様々な視点から検討し発表する学会です。最近では高齢者のがん手術や急性腹症などの緊急手術症例が増えていますが、これらの手術では術後感染症を高頻度で合併します。また進行がん患者では術後感染症を合併するとがん患者の長期予後が悪くなります。したがって術後感染性合併症をなくす取り組みがいかに重要か明らかです。私ども外科チームは日々術後合併症を起こさないがん手術を目指し頑張っております。



第37回日本外科感染症学会総会学術集会参加について

第37回日本外科感染症学会総会学術集会 事務局長
青笹 季文 （消化器センター副センター長）（肝胆膵外科部長）

第37回日本外科感染症学会総会学術集会の会長をされた小野聡先生は卒業時から医学博士論文までの指導医で、その後も公私にわたって指導を受けていることもあり、全国規模である本学会の事務局長を勤めるという貴重な経験をすることができました。学会開催のためにグループから多大な経済的援助をいただいたこと、この場を借りてお礼を申し上げます。また学会当日には新久喜総合病院、東京品川病院、所沢美原総合病院から学会スタッフを多数派遣していただき、学会専門業者の方から非常に素晴らしかったと褒められ非常に誇らしく感じました。ありがとうございました。



第37回日本外科感染症学会総会学術集会に参加して

前谷 容 （内視鏡センター長）（消化器内科部長）

このたび第37回日本外科感染症学会総会学術集会（会長:小野聡先生（消化器センター長））に参加いたしました。感染症学について多くを学ぶことができ有意義な学会でしたが、最も感銘を受けたのは学会運営が病院スタッフによって遂行されていたことでした。病院で見慣れた職員が受付や会場係などの業務も難なくこなしており、改めて病院スタッフのスキルやチームワークの素晴らしさを実感でき、大変誇らしく思えた2日間でした!



第37回日本外科感染症学会総会学術集会に参加して

岩本 一亜 （消化器センター副センター長）（大腸肛門外科部長）

昨年11月19日、小野聡先生が、主宰された学術集会に参加しました。その日は晩秋にも関わらず穏やかな晴天で気持ちの良い日でした。小野聡先生は防衛医大第一外科故　玉熊正悦教授に師事され、40年余り外科侵襲学を研鑽されました。先生は周囲を大切にされる方で私が在籍した時は中心的存在でした。学会は盛況で受付、会場係、カメラマンまで当院のスタッフが支援され、カマチグループから臨床研究を多く発表され、学問的なグループの活躍を肌で感じることができました。

会頭講演の司会は長谷和生先生（元防衛医科大学校校長）が務められ、侵襲学と外科感染症学の現状や課題を明快に解説された上、大学時代の研究内容をとり混ぜ簡潔に講演されました。「自分の得意な専門領域」を持ち続け、探求し極めることは並大抵ではありませんが、本学会での集大成を間近で拝聴でき私も感慨深い学術集会となりました。





年末

餅つき

埼玉巨樹の会



12.25(水)に毎年恒例の埼玉巨樹の会 年末餅つきを行いました。

昔ながらの杵と臼を使った餅つきで、グループ病院の所沢美原総合病院、明生リハビリテーション病院や関連業者の方々も来てくださり、総量90キロのもち米を全てつくことができました。参加した関連病院、関連業者にも配布を行い、約1,200人分のお餅ができました。

業務の間に職員も多く参加してくださり、参加者には豚汁やつきたてのお餅を配り、きなこやからみ、醤油等で美味しくいただきました。

総務課　山岸



久喜

ランニングフェスタ 2024

師走に入り、寒さが本格的になる中、大会当日は見事な晴天に恵まれました。日頃、一人黙々と走るマラソンとは異なり、リレーマラソンという団体競技ならではの楽しさを満喫できました。普段の仕事では知ることのない同僚たちの意外な一面を発見し、競技を通じて親睦を深める良い機会となりました。個人的には中学生の娘が最後並走してくれたことが、生涯忘れられない思い出となりました。今回、共にチームを組んでくださった仲間の皆様、ありがとうございました。また、寒い中、温かいご声援を送ってくださいました職員の皆様、ご家族の皆様、本当にありがとうございました。来年もまた、記録ではなく、記憶に残る走りを一緒にしましょう。



放射線治療科
牧野







内臓脂肪CT検査のご紹介

生活習慣病や冠動脈疾患などのリスクが高いのが内臓脂肪です。内臓脂肪が多くなると「糖尿病」「高血圧」等の生活習慣病などにかかりやすい状態になります。いわゆるメタボリックシンドロームが疑われます。



内臓脂肪 CT とは



当センターでは最新のマルチスライスCTを用いて、へその位置の内臓脂肪面積および皮下脂肪面積を測定します。へその位置の断面画像を撮影することにより、正確に内臓脂肪の蓄積を判断することができます。内臓脂肪の面積が100㎠を超える場合は、内臓脂肪型肥満と診断されます。検査料金は4,400円（税込）、検査時間は約5分以内です。

※各健診コース・人間ドックオプション検査としてご案内可能です。

こんな方におすすめ

- 健康診断で生活習慣病（もしくは疑い）と指摘された方
- これから体ケアを始めようと思っている方
- BMIが25以上、メタボリックシンドロームと判断されたことがある方



新久喜総合病院健康管理センター
0480-44-8413
受付時間　平日8:30～17:00

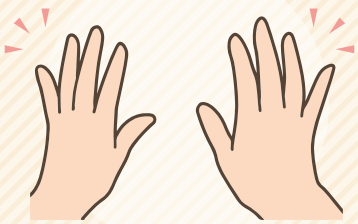
簡単!

おうちでできる

健康体操

テーマ　手指の体操

手指は精巧で優れた機能を有しています。具体的なものとして①固定･把持･操作②押す③引っかける④接触する⑤合図する⑥識別する。その他にも自分や他者の接触によって、温もり･優しさ･冷淡さなどの感情を受け取る働きもしています。



手指の対立運動



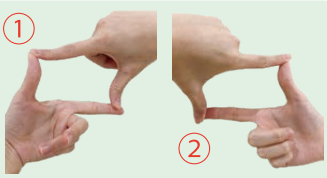
親指と他の指を人差し指から順番にくっつけていく運動。小指までできたら折り返して同様に行います。できる方はスピードをあげてやってみましょう!

指先の複合運動



親指がくっつかないようにぐるぐると回す運動。できる方はスピードアップまたは他の指でもチャレンジしてみてください!

指先マラソン



親指と人差し指で長方形を作ります。その後手首を回転させてまた長方形を作りそれを繰り返していく運動。

指折りマラソン



左手は親指、右手は小指から順番に曲げていく運動。左右の曲げるタイミングが一緒になるように意識しましょう。



スタッフ募集



新久喜総合病院

新久喜総合病院は、24時間365日「断らない病院」として、地域に必要とされる2次救急に対応し、高度な入院機能を特徴として、急病人や重傷者を治療する医療機関です。

また、災害拠点病院としての機能を有しており、災害派遣チーム(DMAT)及び埼玉県特別機動援助隊(埼玉SMART)として活動しています。

さらに地域医療支援病院として、地域医療のより質の高い医療を提供できるよう病診連携・病病連携・介護連携にも力を入れております。

病院概要

開　　設：2016年4月1日
診 療 科 目：内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/代謝・糖尿病内科/腎臓内科/脳神経内科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/消化器外科/乳腺外科/小児外科
肛門外科/整形外科/脳神経外科/形成外科/リウマチ科/皮膚科/泌尿器科/婦人科/眼科/耳鼻咽喉科/リハビリテーション科/放射線科/麻酔科/救急科/病理診断科
看 護 基 準：急性期病棟：7対1　ICU：2対1　HCU：4対1　回復期リハビリテーション病棟：13対1

募集職種　看護師・准看護師・看護助手・薬剤師・検査技師・放射線技師・臨床工学技士・社会福祉士・理学療法士・作業療法士
言語聴覚士・事務員(診療情報管理士・運転員)　※詳細はホームページをご確認ください。https://shinkuki-hp.jp

■所在地　埼玉県久喜市上早見418-1　■お問い合わせ先　TEL 0480-26-0033

2025年 3月 ためになる 健康教室
楽しく学んで健康に！

日時		講演テーマ	講師	会場
2/27(木)	15:00	リハビリ体操(頭の体操) リハビリ体操で楽しみながら心と体のリフレッシュをしましょう!	リハビリテーション科　OT 原田・PT 三村	第一会議室A
	15:30	マイナンバーカードのお話 マイナ保険証等についてのお話です。	医事課　酒井 友理 おすすめ	
3/6(木)	15:00	リハビリ体操(有酸素運動) リハビリ体操で楽しみながら心と体のリフレッシュをしましょう!	リハビリテーション科　PT 岡田・PT 柳村	第一会議室A
	15:30	認知症予防クイズ 全問正解めざしましょう。	地域医療課　江里原 丈博	
3/13(木)	15:00	リハビリ体操(筋力トレーニング) リハビリ体操で楽しみながら心と体のリフレッシュをしましょう!	リハビリテーション科　OT 大堀・OT 春永	第一会議室A
	15:30	薬のはなし 薬は大きく分けると3種類「内用剤・外用剤・注射剤」です。	薬剤科　副主任　小湊 彩佳 おすすめ	
3/27(木)	15:00	ハーブ演奏会 2021・2022年春に開催された「葉加瀬太郎オーケストラコンサート The Symphonic Sessions」のメンバー。	特別顧問　宮本 あゆみ	第一会議室A
	15:30	健康とは?のお話 おなじみの平澤先生です。ご期待ください。	健康管理センター　平澤 研一	

皆様へのお願い　ご来場の際はマスク着用をお願いいたします。発熱症状・せき・呼吸苦等の症状がある方の参加はご遠慮いただきます。

毎週木曜日開催中　(祝祭日・年末年始を除く)
※当日参加可能です。どなたでもお気軽にご参加ください。(参加費無料)
尚、当日の講師・内容が変更になる場合がございます。何卒、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先
新久喜総合病院 地域医療課 担当:伊藤、江里原
TEL:0480-26-0033(代)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
冬の寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
今年も久喜マラソン大会が開催されます。まだまだ、朝夕冷え込む日もありますが、皆様も適度な運動を心掛け、これからも健康第一でお過ごしください。

医事課　山下



お車の場合
県道3号、久喜市上早見の交差点を菖蒲方面に曲がり約250m(久喜ICより約3分)

電車の場合
JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分

バスの場合
[朝日バス]久喜駅西口から約10分
- 久西01　久喜駅西口～新久喜総合病院前～菖蒲仲橋
- 久西02　久喜駅西口～新久喜総合病院(玄関)～菖蒲仲橋

[久喜市市内循環バス]
- 除堀・所久喜循環
- 六万部・北中曽根循環

新久喜総合病院 広報誌
ともに vol. 25
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
新久喜総合病院
〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1
https://shinkuki-hp.jp
TEL 0480-26-0033　FAX 0480-44-8026

発行日：令和7年2月26日　　担当者：総務課　山岸